

東日本大震災 県内生協の支援の取り組み (3月18日現在)

広島県生活協同組合連合会

広島県生協連の13会員全ての生協で、募金活動を行っているほか、各生協で様々な支援の取り組みが広がっています。

広島県生協連会員向けニュース「東日本大地震 県内生協の動き」より抜粋 (3月18日14:00現在)

生協名	取り組み
広島中央 保健生協	<ul style="list-style-type: none"> 医療支援チームを3月19日(第一陣)より派遣。(医療支援希望者を引き続き募集中。) 医療支援希望者は22日現在で20名。 福島生協病院: 医師3名、理学療法士1名、看護師6名、技師3名 生協さえき病院: 医師1名、看護師1名、事務1名、 訪問看護ステーションコープ五日市: 看護師1名 地域包括支援センター: 1名、総務部1名、本部: 1名 第二陣は、3月30日~4月4日(内科医師、看護師、事務他) 第三陣は、4月4日~(1週間予定) <ul style="list-style-type: none"> 生活物資支援第一陣は18日(金)に出発(盛谷専務、飯星センター長)。一 陣はレンタカーで直接物資輸送。今後は日本医療福祉生協連の物資支援センタ ー経由で送る。 病院等窓口に、募金箱を設置。 職員は1日分の給与を目安にカンパ袋を回す。22日に150万円送金。 組織としてのカンパ100万円を本部費から捻出決定。
広島医療 生協	<ul style="list-style-type: none"> 医療支援チームが3月17日(木)に出発(井口医師、岡野師長、丸岡看護師)。 支援物資を満載し、3月18日(金)朝7時に輸送部隊出発(メディカルフィットネス 楠岡マネージャー、岡野事務次長、花岡県民医連事務局長が運転して、東京の全日本民 医連事務所まで支援物資を運ぶ) ※昨日17日は、組織部、実習の医学生などで物資の梱包、積み込み作業を行った。 病院等窓口に、募金箱を設置。 職種に関係なく支援者募集中。支援物資は品物を限定して募集中。 職員へは1日分の給与を目安にカンパを訴え。 カンパは、16日現在で140万円を超えている。
福山医療 生協	<ul style="list-style-type: none"> 医療支援(宮城坂総合病院)へ武藤看護師を派遣(3月24日~29日) 3月14日に引き続き22日に2回目の街頭募金を福山駅前にて実施。 病院等窓口に、募金箱を設置。全ての会議の場でカンパ要請。 職員には、手取りの一日分を目安にカンパ協力を訴え。 組織として、支援物資の購入資金を捻出決定。 人的支援(現地支援者)を募集中。旅費は福山医療生協が負担。 ※医療支援は血圧計聴診器等は持参。物資支援は品物を限定して募集中。
生協 ひろしま	<ul style="list-style-type: none"> 支援物資を被災地(みやぎ生協)に届ける「支援隊(第一陣出発3月17日、トラック 5台、職員10人)」が3月22日に帰広。 人的支援は3月26日~4月10日(広島県)、4名で調整。役割は、店舗組合員の安否確認、 倒壊した店舗や組合員宅の瓦礫撤去や片付け、避難所への支援物資の搬送等。 広島県からの支援物資打診へ対応。 3月12日より「食べる・たいせつフェスティバル」の会場、および各店舗で募金開始。 3月14日より、共同購入でも募金呼びかけ実施。 <p style="text-align: right;"> <u>OCR(21日分) 6,451,900円 店舗(22日現在) 892,617円</u> <u>合計 7,344,517円</u> </p>

	※その他、節電（被災地へ気持ちを届ける取り組み）実施、会員向け e メール配信自粛。
日立造船 因島生協	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本生協連へ生活支援物資（カイロ等）提供（尾道物流センターへ持込み）。 ● 3月12日～4月30日まで、店舗をはじめ各部署で募金活動実施。家庭会組合員へも別途義援金協力を依頼。
竹原生協	<ul style="list-style-type: none"> ● 店舗等で募金活動実施。
グリーン コープ ひろしま	<ul style="list-style-type: none"> ● 共同購入にて募金実施。 (グリーンコープ連合(本部福岡)では、3月14日、生活支援物資トラック・常務と職員2名が出発。) 生活支援物資の提供の呼びかけと回収（3月21日～4月1日 商品を限定）
広島大学 生協	<ul style="list-style-type: none"> ● 3月13日より募金開始。新入生と保護者の「部屋探し」特設会場に、募金箱設置。 ● 3月14日より店舗に募金箱設置。 ※3月14日、大学学生支援担当部署へ支援について協議。
修道大学 生協	<ul style="list-style-type: none"> ● 各店舗に募金箱設置。
広島県 学校生協	<ul style="list-style-type: none"> ● 全組合員（＝学校教職員）に、全職場にカンパ要請（振込用紙）。
広島県 高等学校 生協	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員カンパ実施。
広島県 労済生協 (全労済)	<ul style="list-style-type: none"> ● 募金箱を窓口に設置。 ● 大口組織カンパを検討中。
コープ 中国四国 事業連合	<ul style="list-style-type: none"> ● 3月17日、軽油5000リットルを水戸に向け出発。 ● 3月17日、おむつ、おしりふき等をはじめとする大量の支援物資を日本生協連等へ提供。 ● お米、スナック、水容器、カイロ、毛布等、計1万6千点強を車載した10トン車2台が3/20（日）19時過ぎにコープふくしまへ向け出発

※医療生協が加盟する全日本民医連、日本医療福祉生協連では、震災後直ちに救援活動を開始。

県内生協の支援の取り組みについては、広島県生協連ホームページでも随時ご紹介しています。

<http://hiroshima.kenren-coop.jp/>